第 第

◎ 日 不 得

平何国に	と対する	4国とオーストラリア連邦との間の協定時に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための
称)	オ	オーストラリアとの租税(所得)協定
		昭和四十五年五月 七 日 国会承認昭和四十四年三月 二十 日 キャンベラで署名
		昭和四十五年六月 四 日 批准書の交換昭和四十五年五月二十九日 批准の閣議決定
		(条約第十号)昭和四十五年七月 一 日 公布及び告示
	目	次 昭和四十五年七月 四 日 効力発生
	文	
	条	対象となる租税 一三
_	条	定義
Ξ	条	恒久的施設 一六
四	条	企業の利得
Ŧi.	条	- 特殊関係企業に係る利得
六	条	船舶、航空機に係る利得 二三
七	条	配当

前

末	第二十三条	第二	第二十一条	第一	第十	第十	第十	第十	第十	第十	第十	第十	第十	第	第	第
文	十三条	第二十二条	十一名	二十条	十九 条	十八条	十七 条	十六条	十五条	十四条	十三条	十二条	十一条	十条	九条	八生
																条
I	協定の終了及び適用の終了時期	批准効力発生及び適用の開始時期 -	適用地域の拡張	当局間の通信	不服申立て及び協議	情報交換	重課税の排除方法	学生に対する給付金	教授又は教員の報酬	公務の遂行について支払われる報酬	退職年金等又は保険年金	芸能活動による所得	勤務に対する報酬	自由職業等の所得	無体財産権等の使用料	利子
三八	三七	<u> </u>	三六	五	五五	三四	Ξ	Ξ	Ē	\equiv	九	二九	七七	七	五	五

	末	6	5	4	3	2	1	前
<u>p</u>	文	単数又は複数で表現される語	大陸棚の石油資源の探査・採取から取得する所得四○	パプア地域又はニュー・ギニア信託統治地域への運送四○	企業の利得の決定	恒久的施設に帰せられる利得の配分 三九	第四条の規定の制限	文

○議定書

止のための日本国とオーストラリア連邦との間の協定所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防

日本国政府及びオーストラリア連邦政府は、

するための協定を締結することを希望して、所得に対する租税に関し、二重課税を回避し及び脱税を防止

第一条

次のとおり協定した。

(1) オーストラリアにおいては、 次のものとする。

る租税 対象とな

る付加税を含む。)連邦所得税(同族会社の分配可能所得中の留保額に対す

所得税及び法人税の日本国においては、

ても、また、適用する。と同一の又はこれと実質的に類似の性質を有するものについと同一の又はこれと実質的に類似の性質を有するものについその後に日本国又は連邦によつて課される租税であつてこれに、()に掲げる租税に加えて又はこれに代わつて()この協定は、()に掲げる租税に加えて又はこれに代わつて

TAXATION AND THE PREVENTION OF FISCAL EVASION AGREEMENT BETWEEN JAPAN AUSTRALIA FOR THE AVOIDANCE OF WITH RESPECT TO TAXES ON INCOME AND THE COMMONWEALTH

The Government of Japan and the Government of the Commonwealth of Australia,

Desiring to conclude an Agreement for the avoidance of double taxation and the prevention of fiscal evasion with respect to taxes on income,

Have agreed as follows:

ARTICLE 1

 The taxes to which this Agreement applies are -

(a) in Australia:

the Commonwealth income tax, including the additional tax upon the undistributed amount of the distributable

(b) in Japan:

income of a private company;

the income tax and the corporation tax

(2) This Agreement applies also to any identical or substantially similar taxes which may be subsequently imposed by Japan or the Commonwealth in addition to, or in place of, the taxes referred to in the preceding.

(3) In this Agreement, 'Australian tax' means tax of the Commonwealth to which this Agree-

オーストラリアとの租税(所得)協定

(3)

との協定において、

「オーストラリアの租税」とは、

との

(4) との協定が適用される日本国の租税をいう。 協定が適用される連邦の租税をいい、「日本国の租税」とは、 との協定は、 第六条②の規定に関する場合に限り、 第六条

オーストラリアとの租税

(所得)

②に規定する租税についても、 また、適用する。

第二条

(1)(a) 13 か、 この協定において、 文脈により別に解釈すべき場合を除く

- (b) る場合には、次の地域を含む。 「オーストラリア」とは、 「連邦」とは、オーストラリア連邦をいら。 連邦をい Ķ 地理的意味で用
- (iii) (ii) (i) クリス マ ス 島地域

ノ 1

フォーク島地域

- I コス (キーリング) 諸島地域
- (iv) アシュモア及びカーティア諸島地域
- (v) との協定の署名の日の後に連邦の地域となる領域

(c) Ø - 租税に関する法令が施行されているすべての領域をいう。 「日本国」とは、地理的意味で用いる場合には、日本国

(**d**) 文脈により、日本国又はオーストラリアをいう。 締約国」、「一方の締約国」及び「他方の締約国」 ٤

Japan to which this Agreement applies. ment applies; 'Japanese tax' means tax

taxes referred to in that paragraph. 6 only, this Agreement shall also apply to the (4) With respect to paragraph (2) of Article

- otherwise requires -(1) In this Agreement, unless the context
- (a) 'the Commonwealth' means the Commonwealth of Australia;
- (d) 'Australia' means the Commonwealth and, includes when used in a geographical sense,
- (i) the Territory of Norfolk Island;
- (i i i) (ii) the Territory of Christmas Island; the Territory of Cocos (Keeling) lsiands;
- the Territory of Ashmore and
- (٢) any territory which, subsequent to Cartier Islands; and
- (c) 'Japan', when used in a geographical the laws relating to Japanese tax are sense, means all the territory in which the date of signature of this the Commonwealth; Agreement, becomes a Territory of
- (b) 'Contracting State', tracting States' and mean Japan or Australia, as the other Contracting one of the Con-

れているものによりオーストラリアにおける居住者とされリアの租税に関する法令でオーストラリアにおいて施行さい、「オーストラリアにおける居住者」とは、オーストラリアにおける居住者」とは、オーストラ(「日本国の法令により日本国における居住者」とは、日本国の租税に関する()「日本国における居住者」とは、日本国の租税に関する

る者をいらっ

- (8) 「一方の締約国の居住者」、「他方の締約国の居住者」いう。であり、かつ、オーストラリアにおける居住者でない者をいい、「日本国の居住者」とは、日本国における居住者でない者に、「オーストラリアの居住者」とは、オーストラリアにお
- 本国の居住者又はオーストラリアの居住者をいう。及び「当該他方の締約国の居住者」とは、文脈により、日8 「一方の締約国の居住者」、「他方の締約国の居住者」
- 回 「者」には、法人及び法人以外の社団を含む。
- 住者が営む産業上又は商業上の企業をいう。は、文脈により、日本国の居住者又はオーストラリアの居い 「一方の締約国の企業」及び「他方の締約国の企業」と
- (法人格の有無を問わない。)を含む。(法人人」には、租税に関し法人として取り扱われる団体
- (4) 「権限のある当局」とは、オーストラリアについては、

context requires;

- (e) 'resident in Japan' means a person who is resident in Japan under the law of Japan relating to Japanese tax; 'resident of Australia' means a person who is a resident of Australia under the law in force in Australia relating to Australian tax;
- (f) 'Australian resident' means a person who is a resident of Australia and is not resident in Japan; 'Japanese resident' means a person who is resident in Japan and is not a resident of Australia;
- (g) 'resident of one of the Contracting States', 'resident of the other Contracting State' and 'resident of that other Contracting State' mean a Japanese resident or an Australian resident, as the context requires;
- (h) 'person' includes a company and any other body of persons;
- (i) 'enterprise of one of the Contracting States' and 'enterprise of the other Contracting State' mean an industrial or commercial enterprise carried on by a Japanese resident or an Australian resident, as the context requires;

 (j) 'company' includes any body or association corporate or unincorporate which
- tion corporate or unincorporate which
 is treated as a company or body corporate for tax purposes;

 (k) 'competent authority' means, in the
 case of Australia, the Commissioner of

については、 税務長官又は権限を与えられたその代理者をいい、日本国 大蔵大臣又は権限を与えられたその代理者を

いら。 租 税」とは、 文脈により、 日本国の租税又は ォ イース ŀ

ラリアの租税をいう。

(2)税又はこれに相当するものを含まない。 ラリアにおいて施行されているものに基づいて課される附帯 協定が適用される租税に関する法令で日本国又はオースト 日本国の租税」及び「オー ストラリアの租 税 ĸ は

(3) れているときは、この協定に基づき当該一方の締約国におい くその所得のりち当該他方の締約国に送金され又は当該他方 ている法令により、個人が、その所得の全額についてではな て認められる租税の減免は、 が減免される場合において、 [に送金され又は当該他方の締約国内で受領した部分につい 締約国内で受領した部分について租税を課されることとさ この協定に基づき所得について一方の締約国に その所得のうち当該他方の締約 他方の締約国において施行され おい て租 税

.(4) されている法令上有する意義を有するものとする。 との協定が適用される租税に関するその締約国において施行 この**協**定の用語で特に定義されていないものは、文脈によ に解釈すべき場合を除くほか、 一方の締約国において、

てのみ適用する。

Minister of Finance or his authorised tive, and in the case of Japan, the Taxation o. "" autnorised representa-

representative;

force in Japan or Australia relating to the penalty or interest imposed under the law in not include any amount which represents a taxes to which this Agreement applies. (2) 'Japanese tax' and 'Australian tax' 'tax' means Japanese tax or Australian tax, as the context requires.

allowed under this Agreement in the firstfull amount thereof, then the relief to be remitted to or received in that other Conby reference to the amount thereof which is States and, under the law in force in the tracting State and not by reference to the respect of the said income, is subject to tax other Contracting State, an individual, in relieved from tax in one of the Contracting (3) Where under this Agreement income is .

force in that Contracting State relating to defined shall have, in a Contracting State, any term of this Agreement not otherwise (4) Unless the context otherwise requires, the taxes to which this Agreement applies. the meaning which it has under the laws in

to so much of the income as is remitted to

or received in that other Contracting State. mentioned Contracting State shall apply only

ARTICLE 3

(1) For the purposes of this Agreement,

恒久的 施 (1)

との協定の適用上、

恒久的施設」とは、

事業を行なり一

ø 定 の場所で、 のをいう。 企業がその事業の全部又は一部を行なつている

- (2) 管 恒久的施設」には、次のものを含む。 理所
- (b) 支店

(c)

事務所

(d) 工場

- (e) 作業場
- (g) (f) 農業、 鉱山、 採石場その他天然資源を採取する場所 牧畜業又は林業の用に供される土地
- (h) 六箇月をこえる期間存続するもの 建築工事現場又は建設、据付け若しくは組立ての工事で、
- (a) とする。 恒久的施設」については、次のことは、含まれないもの

(3)

- (b) 又は引き渡すため、 企業に属する物品又は商品をもつばら保管し、 企業に属する物品又は商品の在庫を、 施設を使用すること。 もつばら保管し、 展示し、
- (c) よる加工のため、保有すること。 企業に属する物品又は商品の在庫を、 もつばら他の企業

展

示し、又は引き渡すため、

保有すること。

(**d**) 企 業のためにもつばら物品若しくは商品を購入し、又は

(d)

オーストラリアとの租税

(所得)協定

- business of the enterprise is wholly or permanent establishment' means a fixed place of trade or business in which the trade or partly carried on. includes -
- (2) 'Permanent establishment' (a) a place of management;
- (b) a branch;
- (c) an office;
- (d) a factory;
- (e) a workshop;
- (H) (f) (g) a mine, quarry or other place of or forestry purposes; and land used for agricultural, pastoral extraction of natural resources;
- which exists for more than six installation or assembly project a building site or a construction, months.
- deemed to include (3) 'Permanent establishment' shall not be
- (4) (a) the use of facilities solely for the purpose of storage, display or delivery of goods or merchandise belonging to the enterprise;
- the maintenance of a stock of goods or merchandise belonging to the enterstorage, display or delivery; prise solely for the purpose of
- (c) the maintenance of a fixed place of the maintenance of a stock of goods trade or business solely for the purcessing by another enterprise; prise solely for the purpose of promerchandise belonging to the enter-

さと。 情報を収集するため、事業を行なり一定の場所を保有する

- の場所を保有すること。 又は補助的な性質の活動を行なりため、事業を行なり一定()企業のためにもつばら広告、科学的調査その他の準備的
- 締約国内で監督活動を行なう場合には、当該他方の締約国内組立ての工事に関連して、六箇月をこえる期間、当該他方の場又は他方の締約国で行なわれている建設、据付け若しくは()一方の締約国の企業は、他方の締約国における建築工事現

に恒久的施設を有するものとされる。

は、次のいずれかの場合には、当該一方の締約国内の当該企者(⑥の規定が適用される独立の地位を有する代理人を除く。)の一方の締約国内で他方の締約国の企業に代わつて行動する

業の恒久的施設とされる。

- 商品を購入することに限られるときは、この限りでない。場合。ただし、その者の行動が当該企業のために物品又は約を締結する権限を有し、かつ、これを常習的に行使する()その者が、当該一方の締約国内で当該企業に代わつて契
- 企業のために当該一方の締約国内で物品を製造し又は加工的。その者が、当該企業に代わつて行動するにあたり、当該

する場合

- pose of purchasing goods or merchandise, or for collecting information, for the enterprise; or
- (e) the maintenance of a fixed place of trade or business solely for the purpose of activities which have a preparatory or auxiliary character for the enterprise, such as advertising or scientific research.
- (4) An enterprise of one of the Contracting States shall be deemed to have a permanent establishment in the other Contracting State if it carries on supervisory activities in that other Contracting State for more than six months in connection with a building site, or a construction, installation or assembly project which is being undertaken, in that other Contracting State.
- (5) A person acting in one of the Contracting States on behalf of an enterprise of the other Contracting State (other than an agent of independent status to whom paragraph (6) of this Article applies) shall be deemed to be a permanent establishment of that enterprise in the first-mentioned Contracting State -
- (a) if he has, and habitually exercises in that first mentioned Contracting State, an authority to conclude contracts on behalf of the enterprise, unless his activities are limited to the purchase of goods or merchandise for the enterprise; or
- (b) if in so acting he manufactures or processes in that first-mentioned Contracting State any goods for the enterprise.

いう理由のみでは、当該他方の締約国内に恒久的施設を有すうものを通じて他方の締約国内で事業活動を行なつていると有する代理人でこれらの者としての業務を通常の方法で行な⑥ 一方の締約国の企業は、仲立人、問屋その他独立の地位を

るものとされることはない。

(7)方の法人も、 らに支配されているといり事実のみによつては、 じ若しくは通じない 者である法人若しくは他方の締約国に 一方の締約国の居住 他方の法人の恒久的施設であることとはならな で事業を行なり法人を支配し、 者である法人が、 おいて恒 他 方の締約 久的施設 いずれの一 又はこれ 玉 の を通 居住

販売する場合において、当該物品が、当該他方の締約国内で8.一方の締約国の企業が他方の締約国の居住者に対し物品をし。

れ、加工され、包装され、又は配達されたものであり、かつ、ために、又はその企業の注文に応じて製造され、組み立てら

いずれか一方の企業が他方の企業の経営、支配若しくは

産業上又は商業上の企業により、

当該一方の締約国の企業の

(a)

若しくは間接で参加するようは、「一同一の者が双方の企業の経営、支配若しくは資本に直接」

資本に直接若しくは間接に参加するとき、又は

締約国内に恒久的施設を有するものとされ、かつ、当該恒久との協定の適用上、当該一方の締約国の企業は、当該他方の若しくは間接に参加するときは、

ストラリアとの租税

(所得)協定

(6) An enterprise of one of the Contracting States shall not be deemed to have a permanent establishment in the other Contracting State merely because it carries on trade or business in that other Contracting State through a broker, a general commission agent or any other agent of independent status, where such a person is acting in the ordinary course of his business as a broker, a general commission agent or any other agent of independent status.

(7) The fact that a company which is a resident of one of the Contracting States controls or is controlled by a company which

resident of one of the Contracting States controls or is controlled by a company which is a resident of the other Contracting State, or which carries on trade or business in that other Contracting State (whether through a permanent establishment or otherwise), shall not of itself constitute either company a permanent establishment of the other.

(8) Where an enterprise of one of the Concacting States sells to a resident of the other Contracting State goods manufactured, assembled, processed, packed or distributed in that other Contracting State by an inthat or commercial enterprise for, or at, or to the order of, that first-mentioned enterprise and -

(a) either enterprise participates directly or indirectly in the management, control or capital of the other enterprise; or

(b) the same persons participate directly or indirectly in the management, control or capital of both enterprises, then, for the purposes of this Agreement, that first-mentioned enterprise shall be deemed to

得企業 の利

れる。 的施設を通じて当該他方の締約国内で事業を行なりものとさ

第四条

(1)方の締約国内で事業を行なわない限り、 することができる。 行なり場合には、 その企業が他方の締約国内にある恒久的施設を通じて当該他 る部分についてのみ、 内にある恒久的施設を通じて当該他方の いて租税を課されない。一方の締約国の企業が他方の締約 方の締 約国の企業の産業上又は商業上の利得に対しては、 その利得に対し、 当該他方の締約国において租税を課 当該恒久的施設 当該他方の締約国に 締約国内で事業を に帰せら

(2)るとすれば、 通じて当該他方の締約国内で事業を行なり場合には、 とされ、租税を課されるものとする。 るとみられる産業上又は商業上の利得が、 いずれか独立の企業と全く独立の立場で行なわれる取引であ かつ、当該恒久的施設を有する企業との取引がその企業又は 久的施設が同一又は類似の活動を行なり独立の企業であ 帰せられるものとする。このようにして当該恒久的施設 られる利得は、 一方の締約国の企業が他方の締約国内にある恒久的施設 当該恒久的施設が当該他方の締約国内で取得す 当該他方の締約国内の源泉から生じた所得 当該 恒久的施設に 当該 恒 Ď, に帰 を

have a permanent establishment in that other Contracting State and to carry on trade or business in that other Contracting State through that permanent establishment.

RTICLE 4

(1) An enterprise of one of the Contracting States shall not be subject to tax in the other Contracting State in respect of its industrial or commercial profits unless it carries on trade or business in that other Contracting State through a permanent establishment therein. If it carries on trade or business as aforesaid, the enterprise may be subject to tax in that other Contracting State on those profits but only on so much of them as is attributable to that permanent establishment.

establishment. similar activities and its dealings with the or commercial profits which that permanent in the other Contracting State through a other Contracting State and shall be taxed and the profits so attributed shall be deemed that enterprise or an independent enterprise; enterprise of which it is a permanent estabindependent enterprise engaged in the same or that other Contracting State if it were an establishment might be expected to derive in that permanent establishment the industrial tracting State, there shall be attributed to permanent establishment in that other Contracting States carries on trade or business to be income derived from sources in that (2) Where an enterprise of one of the Conlishment were dealings at arm's length with

- 生じたかを問わず、経費に算入することを認められるものとの恒久的施設が存在する締約国内で生じたか又は他の場所で合理的にその恒久的施設に配分することができるものは、そ命選上の利得を決定するに際しては、通常の経営費及び一般商業上の利得を決定するに際しては、通常の経営費及び一般の一方の締約国内にある恒久的施設に帰せられる産業上又は
- ⑤ この条において、「産業上又は商業上の利得」とは、企業られることはない。師入を理由としては、いかなる利得もその恒久的施設に帰せ(4) 恒久的施設が企業のために行なつた物品又は商品の単なる
- 新国の企業が一方の締約国内にある恒久的施設を通じて行「使用料」とされる支払金を含む。)。ただし、他方の締(a)配当、利子、賃貸料又は使用料(第九条の規定の適用上次のものを含まない。 が事業を行なうととによつて取得する利得をいう。ただし、の条において、「産業上又は商業上の利得」とは、企業

なり事業と実質的に関連を有するものを除く。

- (3) In determining the industrial or commercial profits attributable to a permanent establishment in one of the Contracting States, there shall be allowed as deductions all expenses of the enterprise, including ordinary executive and general administrative expenses, which would be deductible if the permanent establishment were an independent enterprise and which are reasonably allocable to the permanent establishment, whether intered in the Contracting State in which the permanent establishment is situated or elsewhere.
- (4) No profits shall be attributed to a permanent establishment by reason of the mere purchase by that permanent establishment of goods or merchandise for the enterprise.

 (5) In this Article 'industrial or commercial profits' means profits derived by an enterprise from the conduct of a trade or business, but does not include -
- (a) dividends, interest, rents or royalties (including those payments which come within the meaning of 'royalties' for the purposes of Article 9) other than those that are effectively connected with a trade or business carried on through a permanent establishment in one of the Contracting States by an enterprise of the other Contracting States
- (b) income from operating ships or aircraft; or
- (c) remuneration for personal (including professional) services.

- (1) 船舶又は航空機の運用から生ずる所得
- に 人的役務(自由職業の役務を含む。)に対する報酬

第五

条

る企特 利業殊 得に関 係係

若しくは資本に直接若しくは間接に参加する場合又は(1)(a) 一方の締約国の企業が他方の締約国の企業の経営、支配

場合の経営、支配若しくは資本に直接若しくは間接に参加するの経営、支配若しくは資本に直接若しくは間接に参加する。同一の者が一方の締約国の企業及び他方の締約国の企業

業が同 行なり独立の企業の間に働くとみられる条件と異なる条件が K 方の企業の利得となつたはずである利得は、 と全く独立の立場で行なわれる取引であつたとすれば当該一 当該一方の企 その商業上又は資金上の関 の利得となつたはずである利得がそのような事情 おいて、 利得に算入することができる。 他方の企 一又は類似の活動 双方の企業の間 業との取引がその企業又はいずれか独立 業の利得とならなかつたときは、 を行なう独立の企業であるとし、 係におい に相互に全く独立の立場で取引を て働き、かつ、一方の 当該一方の企業 当該一方の企 のために の 企業 か 企.

(2)た所得とされ、 た利得は、 (1)の 規定 でに基 その企業が当該一方の締約国内の源泉 租税を課される。 づいて一方の締約国 0 企 業の 利 得 から取得 に算入され

enterprise of one of the Contracting States under paragraph (1) of this Article shall

be deemed to be income of that enterprise derived from sources in that Contracting

State

and shall be taxed accordingly.

ARTICLE 5

(1) Where -

- (a) an enterprise of one of the Contracting
 States participates directly or in-
- (b) the same persons participate directly or indirectly in the management, control or capital of an enterprise of one of the Contracting States and an enterprise of the other Contracting State,

capital of an enterprise of the other

directly in the management, control or

Contracting State, or

cial or financial relations which differ from between the two enterprises in their commersimilar activities and its dealings with the expected so to accrue to it if it were an enterprise the profits which might have been might be expected to accrue to one of the reason of those circumstances profits which arm's length with one another, then, if by between independent enterprises dealing at and, in either case, conditions are operative other enterprise were dealings at independent enterprise engaged in the same or there may be included in the profits of that enterprises do not accrue to that enterprise, those which might be expected to operate (2) Profits included in the profits of an length with that enterprise or an independent

六六条

(1) によつて取得する利 締約国内の 方 の締 地 約 点の間 \blacksquare 一の居 得については、 においてのみ行なわ 住 者は、 船舶又は航 他方の締約国 れる運用を除く。 空機 の運用(他方

(2) n は、 居 のあるもの る 限りにおいて免除されるものとし、 住者は、 事業税 にいう船舶又は航空機の運用につき、 をその課税標準が利得である限りにおい に相当する租税で連邦によつて今後課されること 日本国に おける事業税をその課税 また、 才, 日本国 標 ースト 準 が ・ラリ て免除さ の居住者 利 得 っであ ァ 0

(3) 締約国内の地 は航空機の運 する。 及び(2) 共同経営体又は国際経営共同体への ただ 得に帰せられる部分については、 に規定する免除は、 Ļ 点の間に 用によつて取得する利 その 利 おいてのみ行なわれる運用によつて取 得の 取 分のうち当該居 一方の締約 得 0 取 分に 参加 国の との限りでない。 を通 居 住者が他 ついても、 住者が共同 じ船舶又 方の 適

税を免除される。 において租 0

tax is profits. wealth, to the extent that the which may hereafter be imposed by the Commoncorresponding in nature to the such operation, be exempt from any tax and a Japanese resident shall, in respect of extent that the basis of the tax is profits, exempt from the enterprise tax in Japan to the tioned in paragraph (1) of this Article, be operation of ships or aircraft other than 3 of the (2) An Australian resident shall, in respect other Contracting State. operations confined solely to places in that Contracting State on profits from the States shall be exempt from tax in the other (1) A resident of one of the Contracting operation of ships or aircraft menenterprise tax basis of the

fined solely to attributable to extent to which share of the profits is not national operating agency, but only to the port operating organisation or in an interipation in a pool service, in a joint transone of the Contracting States through particships or aircraft derived by a resident of share of the profits from the operation of and (2) of this Article shall apply to a State. The exemptions provided in paragraphs (1) places in the profits from operations conother Contract-

ing State shall be deemed to be an discharge at another place in that Contractshipped in one of the Contracting States for of passengers, livestock, mails or goods Article 17, the carriage by ships or aircraft (4) For the purposes of this Article operation

ーストラリアとの租税 (所得) 協定 締

内 郵

0

地

点の

間に

な

7

のみ行なわれ

る船舶又は航空機

は、

その 客、 の他

(4)

の条及

び第十

七条

Ó

規定の適用上、一方の締約国内

で積み卸すためにその締

便物又は物品

の船舶又は航空機による運送

約国内で積

み込まれる旅

の運用とされる。

オーストラリアとの租税(所得)

第

第七条

- ーセントをこえないものとする。 に対するオーストラリアの租税は、当該配当の金額の十五パー 日本国の居住者が取得し、かつ、その者が受益者であるもの日 オーストラリアにおける居住者である法人が支払り配当で、
- トをこえないものとする。のに対する日本国の租税は、当該配当の金額の十五パーセントラリアの居住者が取得し、かつ、その者が受益者であるもの。日本国における居住者である法人が支払り配当で、オースの
- 用しない。と実質的に関連を有しているときは、⑴及び⑵の規定は、適と実質的に関連を有しているときは、⑴及び⑵の規定は、適式又は持分の保有が当該恒久的施設を通じて行なわれる事業内に恒久的施設を有する場合において、当該配当を生じた株

(3)

方の締約国の居住者である配当の受益者が他方の

締約国

であるものについては、オーストラリアの租税を免除する。アにおける居住者でない者が取得し、かつ、その者が受益者似 日本国の居住者である法人が支払り配当で、オーストラリ

(5)

i

ストラリアの居住者である法人が支払り配当で、

であるものについては、

日本国の租税を免除する。

かつ、その者が受益者

日本

における居住者でない者が取得し、

of a ship or aircraft confined solely to places in that Contracting State.

(1) The Australian tax on dividends, being dividends paid by a company which is a resident of Australia, derived and beneficially owned by a Japanese resident, shall not exceed 15 per centum of the gross amount

of the dividends.

- (2) The Japanese tax on dividends, being dividends paid by a company which is resident in Japan, derived and beneficially owned by an Australian resident, shall not exceed 15 per centum of the gross amount of the dividends.
- (3) Paragraphs (1) and (2) of this Article shall not apply if the beneficial owner of the dividends, being a resident of one of the Contracting States, has in the other Contracting State a permanent establishment and the holding giving rise to the dividends is offectively connected with a trade or business carried on through that permanent establishment.
- (4) Dividends paid by a company which is a Japanese resident, derived and beneficially owned by a person who is not a resident of Australia, shall be exempt from Australian tax.

 (5) Dividends paid by a company which is an Australian resident, derived and beneficially owned by a person who is not resident in Japan, shall be exempt from Japanese tax.